

2018年7月18日 「全社協 被災地支援・災害ボランティア情報」

平成30年7月豪雨（第11報）

—各地の災害ボランティアセンターの情報を掲載—

全社協 全国ボランティア・市民活動振興センター

災害ボランティア活動を希望されるみなさんへ

◆災害ボランティア活動の際には熱中症に十分ご注意ください

被災地では連日の猛暑のなか、ボランティアが熱中症を発症し、救急搬送される事態が頻発しています。

熱中症を予防するためには、こまめに水分や塩分を補給すること、無理をせず活動の合間に十分な休憩をとることが重要です。また、ボランティア活動前の体調管理にも十分に注意し、体調がすぐれないときには、野外での活動を控えましょう。これらに加え、万一体調のすぐれないボランティアを見かけた際には、すみやかに災害ボランティアセンターのスタッフやボランティアのリーダーに声をかけてください。

【参考】厚生労働省「熱中症関連情報」

（全社協「被災地支援・災害ボランティア情報」にPDFファイルで掲載）

<https://www.saigaivc.com/>

◆各災害ボランティアセンターの最新情報を確認してください

これまでの災害の例では、報道の濃淡により、ボランティア活動に参加する方々の数に大きな違いが生じることがあります。報道で紹介されている地域以外にも、ボランティア活動による支援を求めている地域があります。

時間の経過とともに支援ニーズが変化し、災害ボランティアセンターにおけるボランティアの募集範囲も変化します。各災害ボランティアセンターのホームページで発信する最新情報を確認の上、ボランティア活動に参加くださるようお願いいたします。

◆ボランティア活動保険に加入ください

ボランティア活動を行う皆さん自身のために、ボランティア活動保険に加入して現地に行くようにしてください。

ボランティア活動保険は、自宅と活動場所の往復途上も補償されます。被災地の事務負担を減らすためにも、ご自宅最寄りの社会福祉協議会で加入してください。

ボランティア活動保険には、基本タイプと天災タイプがあります。天災タイプは、地震・噴火または津波によるボランティア自身のけがも補償されます。また、今年度すでにボランティア保険に加入されている際には、重複での加入は不要です。

◆自己完結のボランティア活動をお願いします

現在、ライフラインが完全に復旧していない地域もあり、被災地では食料・飲料水のほか、ボランティア活動に必要な備品、服装を整えることも困難な地区があります。

また災害ボランティアセンターによっては、ボランティア活動に必要な資機材が十分に用意できていない場合があります。

そのため、ボランティアご自身で必要な物品や服装を用意いただき、参加をお願いいたします。ボランティア活動の服装等については、次を参照してください。

(全社協「被災地支援・災害ボランティア情報」十分な準備)

<https://www.saigaivc.com/volunteers/十分な準備/>

とくに今回の水害では、家屋内外の清掃、泥の片づけが中心になります。泥は乾くと舞い上がりますので、マスクをご用意ください。また、ゴム手袋や軍手、長靴、目を保護するゴーグルも用意されることをお勧めします。

あわせて、スコップなどの資材も不足しています。活動される災害ボランティアセンターの発信情報を確認の上、可能な限り持参していただくようお願いいたします。

◆被災された方の命と暮らしを守るために

災害時のボランティア活動の真の目的は、被災された方々の命と暮らしを守ることです。

水害のボランティア活動では、家屋内外の清掃や泥の片づけなどの作業が中心になりますが、ボランティア活動のなかで住民の方からお聞きになった困りごとや心配ごと、お隣や近所の方のようすなど、気になったことがありましたら、災害ボランティアセンターのスタッフにお伝えください。災害ボランティアセンターがつながるさまざまな団体や機関と一緒に、被災された方々を支える制度や活動につなげてまいります。

全国社会福祉協議会も参加する「災害ボランティア活動支援プロジェクト会議（支援 P）」「NPO 法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOAD）」の 2 団体と、内閣府（防災）普及啓発担当では、被災地でのボランティア活動を希望されている方への具体的な準備を記した案内を公表していますので、参考としてください。

被災地でのボランティア活動を希望されている方々へ

(全社協「被災地支援・災害ボランティア情報」に PDF ファイルで掲載)

<https://www.saigaivc.com/>

市区町村災害ボランティアセンター等のボランティア募集状況

◆ボランティアの支援を必要としている地域があります

現在、寄せられた支援ニーズへの対応を終えつつあるセンターがある一方、これから本格的な支援が始まる地域もあります。とくに岡山県、広島県、愛媛県の被災地では、今後も多くのボランティアの力を必要としています。引き続きご支援をお願いいたします。

なお、災害ボランティアセンターの状況は毎日変化していますので、ボランティア活動希望の際には、各センターが発信する情報を確認の上、参加してください。

7月18日（水） 18時現在

<ボランティア募集欄について>

◎=多くのボランティアを必要としています

○=ボランティアを募集しています

(地域によって当該自治体内にお住まいの方などに限らせていただいたり、事前に連絡をいただき予約をお願いしている地域もあります。よくお確かめください)

無印=現在ボランティアの募集を休止しています

※活動を終了した災害ボランティアセンターは、被災された方への支援を通常社会福祉協議会ボランティアセンター等に引き継ぎ、地域のさまざまなネットワークを通じて、被災された方を引き続き支援してまいります。

府県	市町村	支援形態	情報掲載 ホームページ、フェイスブック	ボランティア募集	ボランティアの募集範囲
岐阜県	岐阜県内の 災害ボランティア 情報 岐阜県社会福祉協議会				
	関市	災害 VC	関市社会福祉協議会	○	関市内、近郊の方(ボランティアによる復旧作業は、かなり進みつつあります。7月17日(火)からのボランティア活動については、活動がない場合もあります。)
	下呂市	災害 VC	下呂市社会福祉協議会	終了	7/16 で終了
京都府	京都府内の 災害ボランティア 情報 京都府災害ボランティアセンター				
	宮津市	災害 VC	宮津市社会福祉協議会 宮津市社会福祉協議会 facebook	○	
	綾部市	災害 VC	綾部市社会福祉協議会	○	綾部市及び市外の方。19日(木)から22日(日)の活動についてボランティアを受付(事前に申込みをお願いします)

	与謝野町	災害 VC	与謝野町社会福祉協議会 与謝野町社会福祉協議会 facebook	○	与謝野町に在住・在勤の方
	福知山市	災害 VC	福知山市社会福祉協議会 福知山市災害ボランティアセンター facebook	終了	7/18 で終了
	亀岡市	災害 VC	亀岡市社会福祉協議会 亀岡市社会福祉協議会 facebook	終了	7/16 で終了
	舞鶴市	災害 VC	舞鶴市社会福祉協議会	終了	7/16 で終了
	京丹波町	災害 VC	京丹波町社会福祉協議会	終了	7/14 で終了
兵庫 県	兵庫県内の 災害ボランティア 情報		兵庫県社会福祉協議会 ひょうごボランタリープラザ		
	丹波市	災害 VC	丹波市社会福祉協議会 丹波市社会福祉協議会 facebook	終了	7/17 で終了
	宍粟市	(社協 VCで 支援)	宍粟市社会福祉協議会	終了	7/16 で終了
	養父市	(社協 VCで 支援)	養父市社会福祉協議会 養父市社会福祉協議会 facebook	終了	7/10 で終了
	神戸市	(社協 VCで 支援)	神戸市社会福祉協議会		
鳥取 県	鳥取県内の災害 ボランティア情報		鳥取県社会福祉協議会		
	智頭町	災害 VC	鳥取県社会福祉協議会(情報掲載先)	終了	7/15 で終了
島根 県	島根県内の 災害ボランティア 情報		島根県社会福祉協議会		
	江津市	災害 VC	江津市社会福祉協議会 江津市社会福祉協議会 facebook	○	島根県内に在住で、16歳以上の方
	川本町	災害 VC	川本町社会福祉協議会	終了	7/14 で終了
	美郷町	災害 VC	美郷町社会福祉協議会	終了	7/16 で終了

岡山県	岡山県内の 災害ボランティア情報 岡山県災害ボランティア情報 (Team-Kibi-Dan-Go)				
	倉敷市	災害 VC	倉敷市災害ボランティアセンター 倉敷市社会福祉協議会 倉敷市社会福祉協議会 facebook	◎	
	総社市	災害 VC	総社市社会福祉協議会 総社市社会福祉協議会 facebook	◎	多くの方にボランティアにお越しいただくことを求めています
	岡山市 (北区、東区)	災害 VC	岡山市社会福祉協議会	○	岡山市に在住、在勤、在学の方 (軽トラックで来ていただける方を特に募集しています)
	高梁市	災害 VC	高梁市社会福祉協議会	○	
	矢掛町	災害 VC	矢掛町社会福祉協議会	○	岡山県内在住の方、7/22まで、ボランティアの受付期間を延長しています。土・日は県内の方を対象として募集いたします
	新見市	災害 VC	新見市社会福祉協議会	○	新見市内居住の方(市内に通勤・通学する方含む)
	浅口市	災害 VC	浅口市社会福祉協議会		浅口市社協に登録しているボランティアにお願いしており、当面ボランティアの募集は行いません
	井原市	災害 VC	井原市社会福祉協議会 井原市社会福祉協議会 facebook		7/18以降、すでに登録いただいているボランティアの方々で対応を進めていきます
	笠岡市	災害 VC	笠岡市社会福祉協議会	終了	7/16でボランティアの募集を終了させていただきました
真庭市	(社協 VCで 支援)	真庭市社会福祉協議会			
玉野市	(社協 VCで 支援)	玉野市社会福祉協議会 玉野市社会福祉協議会 facebook	終了		
広島県	広島県内の災害 ボランティア情報 広島災害ボランティア情報 広島災害ボランティア情報 facebook _				

広島市 (東区、南区、安佐北区、安芸区)	災害 VC	広島市社会福祉協議会・災害ボランティア本部緊急情報サイト	○	広島市内各区の災害ボランティアセンターの募集状況は、毎日変化しています。左記のホームページで確認ください
呉市	災害 VC	くれ災害ボランティアセンター くれ災害ボランティアセンター (facebook) 呉市社会福祉協議会	◎	多くのご支援をお願いいたします。6か所の活動拠点でボランティアを募集しています
坂町	災害 VC	坂町社会福祉協議会 坂町災害たすけあいセンター facebook	◎	県内・県外問わず参加を募集しています。多くのご支援をお願いいたします
三原市	災害 VC	三原市社会福祉協議会	◎	
東広島市	災害 VC	東広島市社会福祉協議会	◎	県内・県外問わず参加を募集しています
福山市	災害 VC	福山市社会福祉協議会	○	19日(木)・20日(金)の活動について、ボランティアを募集しています
竹原市	災害 VC	竹原市社会福祉協議会	○	市内外問わず参加を募集しています
江田島市	災害 VC	江田島市社会福祉協議会 江田島市社会福祉協議会ブログ	○	多くのご支援をお願いいたします
海田町	災害 VC	海田町社会福祉協議会	○	海田町内及び広島市安芸区在住の方、19日・20日はニーズ調査のため 災害ボランティアの募集はありません
世羅町	災害 VC	世羅町社会福祉協議会 世羅町社会福祉協議会ブログ	○	世羅町に在住・在勤の方
熊野町	災害 VC	熊野町社会福祉協議会	○	熊野町に在住の方
尾道市	災害 VC	尾道市社会福祉協議会 尾道市社会福祉協議会ブログ	○	被災地での土砂撤去、給水ボランティアを募集しています(尾道市内在住・通勤・在学の方で高校生以上) 詳細はホームページ・ブログを参照ください また、ボランティアの方々の健康管理に携わる、保健師・看護師のボランティアを募集しています

	府中市	災害 VC	府中市社会福祉協議会 広島県府中市社会福祉協議会 facebook	○	府中市及び近隣市町在住の方
	安芸高田市	災害 VC	安芸高田市社会福祉協議会 安芸高田市社会福祉協議会 (facebook)	○	電話で予約を入れていただいたボランティアのみをお願いしています
	府中町	災害 VC	府中町社会福祉協議会	○	府中町内に在学、通勤、通学の方
	庄原市	災害 VC	庄原市社会福祉協議会	○	市内及び近隣の市町村、庄原市に縁のある方でご自身で食料や移動手段が確保可能な方
	大崎上島町	災害 VC	大崎上島町社会福祉協議会	○	大崎上島町内に在住、勤務で高校生以上の方 ボランティア活動日は、土・日となります
	三次市	災害 VC	三次市社会福祉協議会	終了	ボランティアの受付は終了しています
	大竹市	(社協 VCで 支援)	大竹市社会福祉協議会		
	神石高原町	災害 VC 設 置検 討中	神石高原町社会福祉協議会		
山口県	山口県内の災害 ボランティア情報		山口県社会福祉協議会		
	光市	災害 VC	光市社会福祉協議会	◎	山口県内在住で通える方、多くのご支援をお願いします
	周南市	災害 VC	周南市社会福祉協議会	○	山口県在住で通える方
	岩国市	災害 VC	岩国市社会福祉協議会	○	山口県及び広島県在住で日帰り可能な方 (岩国市災害ボランティアセンター本部は、13日で受付終了しました。岩国市災害ボランティアセンター周東では継続して募集しています)
愛媛県	愛媛県内の 災害ボランティア 情報		愛媛県災害ボランティアセンター特設サイト		

	宇和島市	災害 VC	宇和島市社会福祉協議会 宇和島市災害ボランティアセンター facebook	◎	全国からボランティアを募集します
	大洲市	災害 VC	大洲市社会福祉協議会 大洲市社会福祉協議会災害ボラン ティアセンターfacebook	◎	全国からボランティアを募集します
	西予市	災害 VC	西予市社会福祉協議会 西予市災害救援ボランティアセンタ ー(facebook)	◎	全国からボランティアを募集します
	今治市	災害 VC	今治市社会福祉協議会 今治市災害ボランティアセンター facebook	○	ボランティアを募集しています
	松野町	災害 VC	松野町社会福祉協議会	○	松野町に在住の方
	鬼北町	災害 VC	鬼北町社会福祉協議会		鬼北町に在住の方、あらたな支援ニ ーズが出た場合に、登録いただいた ボランティアにお声掛けをします
	上島町	災害 VC	上島町社会福祉協議会	終了	7/17 で終了
	松山市	(社協 VCで 支援)	松山市社会福祉協議会 松山市社会福祉協議会(facebook)	○	松山市に在住の方
	八幡浜市	(社協 VCで 支援)	八幡浜市社会福祉協議会	○	八幡浜市に在住の方
	砥部町	(社協 VCで 支援)	砥部町社会福祉協議会		
	愛南町	(社協 VCで 支援)	愛南町社会福祉協議会		7/23 で終了予定
高 知 県	高知県内の 災害ボランティア 情報		高知県災害ボランティア活動支援本部(高知県社会福祉協議会) 高知県ボランティア NPO センターfacebook		
	安芸市	災害 VC	安芸市社会福祉協議会(facebook)	終了	7/14 で終了
	宿毛市	災害 VC	宿毛市社会福祉協議会	終了	7/15 で終了

	大月町	災害 VC	大月町社会福祉協議会 大月町災害ボランティアセンター (facebook)	終了	7/16 で終了
福岡県	福岡県内の災害ボランティア情報		福岡県社会福祉協議会		
	北九州市	(社協 VCで 支援)	北九州市社会福祉協議会	○	北九州市に在住・在勤の方、あらかじめボランティア登録をお願いしています
	久留米市	災害 VC	久留米市社会福祉協議会 久留米市社会福祉協議会 (facebook)	○	福岡県に在住の方、18日から募集方法状況をホームページでご案内、詳細はホームページを参照ください
	嘉麻市	災害 VC	嘉麻市社会福祉協議会ブログ 嘉麻市社会福祉協議会 (facebook)	○	電話での事前登録によるボランティアを募集
	飯塚市	災害 VC	飯塚市社会福祉協議会		17日で募集を休止
	福岡市 (西区西 稜校区)	災害 VC	福岡市社会福祉協議会	募集 せず	
佐賀県	佐賀県内の災害ボランティア情報		佐賀県民災害ボランティアセンター(佐賀県社会福祉協議会)		
	基山町	災害 VC	佐賀県社会福祉協議会(情報掲載先)	終了	
大分県	大分県内の災害ボランティア情報		ぼらのたねっと(大分県ボランティア・市民活動センター)		
	国東市	(社協 VCで 支援)	国東市社会福祉協議会-国東市内豪雨災害ボランティアに関する情報発信ページ facebook	終了	

ボランティアの活動状況

◆これまでに全国で 60,000 人のボランティアが活動

これまでに、12 府県の 59 市町で災害ボランティアセンターが設置されました。

また、1 町で災害ボランティアセンター設置検討中となっており、12 市町では、通常の社協ボランティアセンターで被災者支援のボランティア活動が行われています。

発災時から 17 日（火）までに、全国で 60,000 人のボランティアが活動しました。とくに 14 日（土）～16 日（月）の 3 連休中には、全国で 41,000 人近いボランティアが活動しています。

◆ボランティア活動者数について

・ボランティア活動者の概要をとらえていただく参考としてご覧ください

現在、被災地の災害ボランティアセンターでは、被害の状況や被災地からの支援ニーズにより、災害ボランティアセンターの所在する場所とは別に、複数のサテライト（災害ボランティアセンターの支所的な役割を担う場所）を設けて、ボランティアのみなさんを受け付けている所があります。そのため、これらの方々がボランティア活動者数として反映されるまでには、時間がかかります。

表掲載の活動者数は、日付を遡って修正をすることがあります。表でご案内のボランティア活動者数については、現時点でのボランティア活動者の概要をとらえていただく参考としてご覧ください。

・地域住民どうしの支えあい活動も多く地域で行われています

被災地によっては、地域の自治会や地縁組織などを中心に、住民どうしの助け合いの活動としてボランティアが行われている例も多くあります。これらの活動は、災害ボランティアセンターで受付を行うボランティア数には含まれない場合があります。

7 月 16 日（月）までの災害ボランティアセンターボランティア活動者数 （社協ボランティアセンターでの活動者数は含んでいません）

府県	7 月 13 日 （金）まで	7 月 14 日 （土）	7 月 15 日 （日）	7 月 16 日 （月）	計
岐阜県	2,472	1,380	1,524	757	6,133
京都府	816	794	800	693	3,103
兵庫県	127	69	35		231
鳥取県	55	20	17		92
島根県	781	187	171	16	1,155
岡山県	6,036	3,624	5,430	3,607	18,697
広島県	2,015	2,610	5,322	4,261	14,208
山口県	736	617	709	494	2,556
愛媛県	2,152	2,056	2,780	1,570	8,558
高知県	1,189	399	184	129	1,901
福岡県	385	247	229	154	1,015
佐賀県	80				80
計	16,844	12,003	17,201	11,681	57,729

ボランティア活動への交通手段にかかわる情報

◆JR 西日本・被災地からの帰路に利用できる「こだま限定自由席片道きっぷ」を発売

JR 西日本が、被災地でのボランティア活動参加後の帰路等に利用可能な「こだま限定自由席片道きっぷ」を発売します。岡山～徳山間の新幹線駅を出発地とし、新大阪（大阪市内）まで新幹線こだま号の普通車自由席が大幅割引で利用可能な片道切符です。

詳細は、JR 西日本ホームページをご覧ください。

・発売期間 7月26日（木）から8月7日（火）まで

・利用期間 7月28日（土）から8月8日（水）まで

（JR 西日本ホームページ「こだま限定自由席片道きっぷ」の発売について）

https://www.westjr.co.jp/press/article/2018/07/page_12708.html

◆災害ボランティア活動・有料道路の利用料減免手続きにかかわるお願い

有料道路の利用料減免にかかわり、ボランティア活動希望の方が事前申請をいただく際に必要となる「受入承認」の手続きは、被災地の災害ボランティアセンターで行います。

現在、災害ボランティアセンターでは、被災された方々の支援ニーズを把握するとともに、ボランティア活動を希望される方々のコーディネートに全力をあげています。また、FAX等の設備がない災害ボランティアセンター（サテライト）もあります。

これらの現状から、現時点では、利用料減免にかかわる被災地の災害ボランティアセンターの手続き等については、

- 減免にかかわる書類を返送するまでに多くの時間を要してしまうこと
- ボランティア活動に参加を希望される直前に書類をいただいても、手続きが間に合わない場合もあること
- 事前に手続きいただいた際のボランティア活動の内容と当日の活動内容が異なったり、状況によってはボランティア活動の参加をお待ちいただいたり、ボランティア活動への参加ができなくなる可能性があること

これらについて、どうぞご理解をいただきたくお願いいたします。

災害ボランティア車両に対する高速道路の無料措置の詳細は、西日本高速道路株式会社の下記ホームページを確認してください。

（西日本高速道路株式会社ホームページ）

平成30年7月豪雨に伴う災害派遣等従事車両の高速道路の無料措置について

<http://www.w-nexco.co.jp/emc/emcpdfs/20180713195533-01.pdf>

◆被災地へのボランティアツアーの実施について

・運用が改善された被災地支援ボランティアツアーをぜひ企画ください

観光庁は平成29年7月に「災害時のボランティアツアー実施に係る旅行業法上の取扱いについて（通知）」を発出しました。この通知は、社協やNPO、自治体、大学等が災害時にボランティアツアーを実施する場合、事前に参加者名簿を被災または送り出す側の自治体または社協等に提出することにより、日常的な接触のある団体内部での行為とみなして、当該団体がボランティアツアーの募集や参加代金を徴収した場合でも、旅行業法に違反しないこととしたものです。

平成 28 年 5 月、観光庁は、参加するボランティアの安全確保の観点から、旅行業法上の事前登録を受けていない社協や NPO 等が主催者となり、ボランティアを被災地にバスで派遣するツアーについては、実費のみの負担でも参加代金の徴収は旅行業法違反になることを通知で明記しました。このため、ツアーの実施にあたっては旅行業の登録を受けるか、旅行者とのタイアップにより実施することが必要となり、これまでツアーを実施していた社協や NPO 団体からは、運用の改善を求める意見が多く出されていました。この意見をふまえたものです。

このことをふまえ、被災地支援のボランティアツアーを積極的に企画ください。

・ **ツアー実施にあたってはトイレ付きバスをご用意ください**

なお、被災地の活動先ではトイレがありません。また、バスは炎天下で活動するボランティアのみなさんの一時的な休息場所として活用できます。トイレ付きバスをおすすめします。

・ **平成 30 年豪雨被災地域がボランティアツアー対象地域となっています**

今回の平成 30 年豪雨災害では、観光庁はボランティアツアー実施に係る通知の適用となる地域について、被災対象地域が追加されています。

・ **参加者名簿の事前提出先は、自治体や社会福祉協議会等になります**

ボランティアツアーの実施にあたっては、被災または送り出し（出発地）となる自治体、社会福祉協議会等に対して参加者名簿を事前に提出する必要があります。しかし、自治体や社会福祉協議会等において、この手続きについて知られていない場合も考えられます。

その場合には、下記の観光庁通知を当該自治体、社協等にお知らせください。

<観光庁ホームページ>

・ 災害時のボランティアツアー実施に係る通知の適用となる地域について

http://www.mlit.go.jp/kankocho/topics06_000161.html

・ (参考) 災害時のボランティアツアー実施に係る旅行業法上の取扱いについて (通知)
(平成 29 年 7 月 28 日)

http://www.mlit.go.jp/kankocho/topics06_000108.html

今、みなさんをお願いしたい被災地支援 ～義援金・支援金～

現地でのボランティア活動以外にも、被災地を応援できる身近なボランティア活動＝募金があります。

社会福祉法人中央共同募金会では、今回の災害で被災された方々を支援することを目的に、義援金・支援金の募集を行っています。

◆ **義援金「平成 30 年 7 月豪雨災害義援金」**

義援金は、寄付金の全額が手数料等を差し引くことなく被災状況に応じて按分の上、被災県共同募金会に送金され、被災地それぞれの行政、共同募金会、日本赤十字社支部等で構成される災害義援金の募集・配分委員会を通じ、委員会で定める配分基準に基づき各市町村を通じて被災された方々に配分されます。

受付期間は、平成 30 年 7 月 10 日（火）から 9 月 28 日（金）までです。

◆支援金「平成30年7月豪雨災害 ボランティア・NPO 活動サポート募金」

社会福祉法人中央共同募金会では、今回の災害に対して、NPO やボランティア団体による被災者支援活動を応援する支援金の募集を開始しました。支援金は、被災地で活動する NPO・ボランティア団体に助成します。

中央共同募金会の支援金は、東日本大震災（ボラサポ）や熊本地震（ボラサポ九州）でも実施され、被災地の NPO・ボランティアが継続して被災者支援活動に取り組む大きな力となりました。

募集期間は、平成30年7月10日（火）から9月28日（金）までです。

社会福祉法人 中央共同募金会ホームページ

全社協の動き

全社協では、9日（月）に「平成30年7月豪雨災害福祉対策本部」を設置しました。被災地に職員を派遣するとともに、関係団体と連携して、被災地の災害ボランティアセンター設置にかかわる連絡調整を行っています。

また、社会福祉協議会のネットワークにより、被災地の災害ボランティアセンター運営を支えるための調整を進めています。

◆職員を被災地に派遣（9日～）

全社協では、本会ボランティア・市民活動振興センター、及び地域福祉部職員を9日（月）から岡山県、広島県、愛媛県、京都府の被災地域に交代で派遣し、県社協とともに情報収集・連絡調整を行っています。

◆関係団体と連携して被災地の災害ボランティア活動を支援

現在、被災地の各府県・指定都市社協をはじめ、災害ボランティア活動支援プロジェクト会議（支援P）、全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOAD）と連携しながら、情報収集及び災害ボランティアセンター支援の調整を行っています。

・災害ボランティア活動支援プロジェクト会議（支援P）

被災地の社会福祉協議会等と協働して、主に災害ボランティアセンターの運営支援（災害ボランティアセンターの立ち上げ、資機材の調整、被災地の災害ボランティアセンターホームページの作成・運用による情報発信等）を行っています。現在、岡山県、広島県、愛媛県の各災害ボランティアセンターに、約40名の運営支援者を派遣しています。

災害ボランティア活動支援プロジェクト会議（支援P）ホームページ

・全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOAD）

国、県及び被災地の行政、また支援を行うNPOや社会福祉協議会等との情報共有を進め、被災された方々の生活支援に向けた連携の促進を図っています。8日から被災地に職員を派遣し、連絡調整を行っています。

全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOAD）ホームページ

◆被災地の災害ボランティアセンター運営支援のため、中国・四国・九州・近畿ブロックの社協に応援を依頼

都道府県・指定都市社会福祉協議会は、災害時の支援活動について、ブロック（九州～北海道・東北）ごとに相互に支援協定を結んでいます。なお、被災地が複数の都道府県にわたるなど、被害が甚大で、都道府県やブロック内での支援では対応しきれない場合、全社協が全国的な調整を行います。

12日（木）には、岡山県にて、岡山県・広島県内の社協支援のための中国・九州・近畿の各ブロック幹事県による会議を開催しました。この結果、岡山県内の社協支援については近畿ブロックが、広島県内の社協支援については九州ブロックが、応援職員を派遣し対応することとなりました。また、愛媛県の社協支援については徳島・香川・高知各県内の社協が、17日（火）より応援職員を派遣し対応しています。

20日（金）前後から、各ブロック派遣職員による被災地での災害ボランティアセンター運営支援が行われます。